

土佐市支所管内より



友だちと農作業グループ 作りました♪

市原 幸代さん(75歳)

市原さんは結婚を機に農業に携わるようになりまし。当時の土佐市波介地区はイ草の全盛期！住み込みアルバイトの学生たちの食事や洗濯などを、子どもを背負いながらこなしていたそう。その後、イ草から米栽培に転換。繁忙期以外は近隣のハウスの手伝いに行っています。

市原さんは友だちと農作業グループを作って、市原さんが人数や日程の調整をしています。「みんなとおしゃべりしもって、やるのが楽しい！」と話してくれました。

それぞれの時間を 大切にるのが、仲良しの秘訣♪

藤原 博さん(75歳)
幸子さん(73歳)

2022年に金婚式を迎えた藤原さんご夫婦。出会いは職場でした。博さんは初めて会った時「無視された！」と感じたそう。でもそのことがきっかけで“あえて近づいて”声をかけ続けていくうちに、二人は恋に…♡

幸子さんは「あったかい人」と感じていたそう。「思った通り。1日に2・3回は笑かしてくれる(笑)」と楽しそう。

博さんは農業や養蜂、幸子さんは体操やウォーキングが趣味。それぞれの時間を大切にすることが、相手を思いやれる秘訣です♪

吾川支所管内吾川より



仁淀川
地区

から こんにちは 今月の○○ 気になる人

日高支所管内より



自慢のハーブで スイーツ販売も開始！

佐野 淳敏さん(60歳)
木村 由貴子さん(58歳)

日高村でベビーリーフやフレッシュハーブを育てる佐野さん。2014年に大阪から高知に移住してきました。ハーブ栽培のキャリアは大阪時代から含めて30年以上のベテランです！

コロナ禍でフレッシュハーブの販売で苦労したことや廃棄になってしまうハーブがあることをどうにかしたいという思いで、今では、パートナーの木村さんがハーブクッキーを作るなど、6次産業化を進めている最中です♪「こだわりの米粉で作るグルテンフリーのクッキーです。今後は生菓子の販売にもチャレンジしたい」と生き生きとした笑顔♪

佐野さんのベビーリーフやハーブ、木村さんのクッキーなどは「村の駅ひだか」や高知市の「とさのさと」高知市池で行われる「池公園の土曜日オーガニックマーケット」などで販売中！



山を走りたくてうずうず♪ 元気な猟犬たち

パトラッシュちゃん(メス・セッター・8歳)
チョコちゃん(メス・セッター・4歳)
ダンくん(オス・雑種・2ヶ月)
飼い主：北川 雄一さん
寿さん

「涼しくなって、山に行きたがっちゃう」と話す雄一さん。2000年から猟犬を飼い始め、パトラッシュちゃんが3代目。チョコちゃんは娘になります。2匹は鳥猟犬。山に入り、鳥を見つけるとピタッと止まり、首輪に付けた発信器で雄一さんに知らせます。合図があるまで鳥を飛ばしません。

ダンくんは北川家に来たばかり。猪狩りの犬種ですが、1月頃から一緒に鳥猟に連れていく予定です。「みんな人懐っこくて元気がいい。主人に似てお利巧」と自慢の愛犬たちです♪

吾北支所管内より



上から
パトラッシュ、チョコ、ダン

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



土佐甘とうの収穫を満喫する児童

1 営農

土佐甘とうの収穫 小学生が体験

越知町立越知小学校1年生24人が11月18日、同町で土佐甘とうの収穫体験をしました。今年で5回目です。

土佐甘とうは、小規模でも収益性が高く、軽量で高齢者でも栽培しやすいとされています。中山間地での有望作物を、地元子どもたちにもっと知ってもらうべく、越知町、佐川町、いの町で土佐甘とうをつくるコスモス甘とう研究会の、Tふぁーむ武智龍代表が招待しました。児童らは、武智代表から収穫

の仕方などを教わり、用意したビニール袋いっぱい収穫しました。児童からは「土佐甘とうは食べたことない。いっぱい食べた」「大きくておいしそう」「ママが甘とう大好き」と喜びました。

武智代表は「年齢に応じた農業体験をすることが大切。収穫する喜び、地元野菜の良さを知って、ぜひ後継者になってほしい」と話します。

同部会では5人が6畝で栽培。JA高知県から東京、大阪、名古屋などの市場へ出荷しています。

2 組織活動

“がんばらなくても喜ばれる” 軽やかおせちに挑戦



キンパの作り方を指導する楠瀬さん（右から2番目）

女性部土佐市地区は11月22日、おせち料理講習会を開き、女性部員や地域住民14人が参加しました。

高知市でハーブを生産している「まるふく農園」の楠瀬朝子さんから作り方を学びました。

参加者は「家の光」12月号を参考に「ミカンなます」「西京焼き」「ローストビーフ」「キンパ風のり巻き（韓国風海苔巻き）」や、楠瀬さんオリジナルの「五色卵」「たたきゴボウ」「紅白ピクルス」「魚介のオイル煮」「あんずの含め煮」と、かまぼこの飾り切りを学びました。

参加者はそれぞれ協力し合い調理を分担。火の通り具合や焼き加減を楠瀬さんに確認しながらおせちを仕上げました。完成した料理は各自が持参した持ち帰り用の容器に詰めました。

参加者は「作る工程を目の当たりにできてよかった。たくさん作るのは大変だけど、今日はみんなと一緒に作れて楽しかった」「試食して気に入ったものを中心に作りたい」と笑顔を見せました。

3 営農

特産「あき豆」加温はしっかり



「あき豆」の目慣らしをする部会員ら

土佐市インゲン部会は11月16日、土佐市の特産であるサヤインゲン「あき豆」の目慣らし会を開きました。部員や営農販売課の職員ら7人が参加しました。

同課の大野雄二さんは「選別の質が良いと、その分価格にも反映される」と話しました。前田尚吾営農指導員は「重油を削減するために、加温が不十分になると、花の咲き方が変わり、収穫量が減る。必要な温度はしっかりかけるように心がけてほしい」と伝えました。

4 地域貢献

ラブリバー 2022仁淀川清掃



清掃活動を行う参加者

伊野支所は11月5日、いの町大内の仁淀川堤防沿いで「ラブリバー2022仁淀川清掃」を行いました。

JA役職員や助けあい組織「赤い樺隊」の会員らが参加し、地域の環境美化に励みました。

参加者らは草むらに分け入り、空き瓶やビニール傘、ペットボトル、プラスチック容器などのゴミを回収しました。

参加者は「地元の大切な川。きれいに保ち、後世につなげたい」と話しました。

5 組織活動

心身リフレッシュ フレッシュミズ部会



バランスボールを楽しむ参加者

女性部土佐市地区は11月9日、いの町の高知県立青少年体育館で行われたJA女性部親睦スポーツイベント「ココロとからだをRe:フレッシュ」(女性部春野地区フレッシュミズ部会主催)に3人が参加しました。

4地区20人の女性部員や事務局が参加し、3つのグループに分かれ体組成計、バランスボール、ヨガなどを体験。参加した女性部員は「体について知ることができたし、楽しく親睦を深めることができた」と話しました。

6 スクール

いっぱい穫れた！ サツマイモの収穫



たくさん収穫できたよ！

「親子あぐりスクールin仁淀川地区」は10月29日、佐川町で5回目の授業を行いました。サツマイモのつるを利用したリースづくりとサツマイモ掘りを行いました。

児童らは「大きい芋が掘れてうれしい」「尻もちついたけど、頑張った」と声を弾ませました。収穫後は焼き芋の試食も行いました。

サツマイモのつるを使ったリースはリース部分を作って約1カ月乾かし、次回のスクールでクリスマス飾りつけをする予定です。

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

品種の選び方 野菜作りの第一歩

園芸研究家 ● 成松次郎

家庭菜園でおいしく、安全な野菜を作り、いろいろな野菜で食卓を豊かにしましょう。野菜の品種を選ぶときのポイントは、①その土地の気候や栽培時期に合っているか②病気や害虫に強く、作りやすいか③利用・調理に適しているかなどを見極めることです。販売農家では新しい野菜、品種の試作の畑として活用するのも良いでしょう。

ギの早晩性と貯蔵性には深い関わりがあり、早生品種は貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性に優れています(図2)。ハクサイやスイートコーンでは早晩性が80日や90日などの生育日数で示されることもあります。

「絵袋を確認」種苗会社のカタログや絵袋には大切な情報がコンパクトに記載されています(図1)。

「栽培指針をチェック」地域で定着している品種をJAで作成する栽培指針で調べたり、地元の種類店などで聞いてみるのも良いでしょう。このような品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができます。また、栽培指針には地域の栽培カレンダー(作型図)が示されているので、これに沿った園芸作業を行います。

えいのう

役立つ! 得する! 情報



「YR」は萎黄(いおう)病に強い品種です。病気に強い品種を選び、少ない農薬で作ります。また、冬の野菜では耐寒性、夏の野菜では耐暑性があれば安心です。

「話題の品種」ミミ野菜 密植ができて栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園向きです。ハクサイ、カボチャ、カリフラワー、ダイコンには、食味のいい品種がたくさんあります。

図1 絵袋の表記(例)

○交配 トマト	ホーム桃太郎
品種の特徴	...
発芽適温	...
生育適温	...
発芽日数	...
まき時と収穫期	...
栽培方法	①播まき ②定植 ③収穫
有効期限	2023年10月 発芽率 85%以上
生産地	長野県
	○種苗株式会社



赤、黄、紫などの色素には健康に良い機能があるといわれています。リコピンが多いトマト、ベータカロテンを多く含むニンジン、ケルセチンに加え、アントシアニンを多く含む赤タマネギなどがあります。

もちもち食感♪ 鬼まんじゅう

<材料>8個分
・さつまいも…350g(大1本) ・小麦粉…160g
・エコープ米こうじの甘酒(125ml) …2本

<作り方>

- ① サツマイモは皮をむいて1cmほどの角切りにし、水にさらす。水から5分ほどゆで、ざるにあげて水気を切る。
- ② 鍋にサツマイモと甘酒を入れて、弱火で煮る。煮汁が半分ほどになったら火を止めて冷ます。
- ③ 冷めた②に小麦粉を加え、生地が均一になるまで混ぜる。生地が固めであれば、少量の水を加えて様子みてください。
- ④ 切っておいたクッキングシートに、生地を山型にのせ、十分に湯気の上の蒸し器に入れ、弱火で20分蒸したら完成!



ためしてみよう!! イチオシ商品

エコープ 米こうじの甘酒



Aコープ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱いがない場合も
ございます。ご了承ください)

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

イノシシの生態や行動 を考慮した被害対策



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

イノシシは嗅覚に優れた鼻を使って、もの感触を探る行動をよくとります。とくに隙間や窪み、境界線といった場所を丹念に鼻で調べる習性があります。鼻の高さは成獣で約40cm、幼獣(ウリボウ)で約20cmです。ちなみに、電気柵を設置する場合は、鼻が当たるあたりに電柵を通すと、高い防護効果が見込めます。

学習能力が高く、強度の低い金網なら、簡単に突破します。一度学習したことは半年以上記憶していると考え、一度「餌場」と認識すれば、何度も侵入するようになります。また、侵入に成功した他のイノシシを真似る(模倣学習)といった行動もとります。

光、音、匂いを使った防除に対しても、危険がないと知られるとすぐに慣れてしまいます。臭いや味による忌避効果は、あくまで時的なものと考えたほうが良いでしょう。忌避行動が確認されたら、実のところは臆病な性質から普段と違うものを避けていただけで、慣れると全く効果がなくなるといったパターンがほとんどです。本質的にイノシシを忌避させるのであれば、イノシシが人間の近くで定住しないようにする環境づくりが重要です。そのためには、以下の対策が挙げられます。

- ・**藪や木の刈り払い**：農地に接した山裾の藪を刈り払うことにより、イノシシが農地に近づきにくい環境をつくれます。
- ・**竹林の整理**：竹林は絶好の隠れ家となり、好物のタケノコもあります。抜き伐りして見通しを良くし、人里近くにイノシシが定住することを防ぎます。
- ・**不要な農作物等の適切な処分**：放置された農作物や果実、生ゴミ等はイノシシを誘引します。
- ・**適切な防護柵の設置**：農地等にイノシシが入らないように、物理的な防護フェンスを設置します。身体能力や行動を考慮した柵の構造が必要です。使用しない電気柵は感電しないものとして学習するため、電線を撤去するよう心がけてください。

被害を放置すると、イノシシが大胆になっていき、被害エリアが拡大する場合があります。上記の対策を地域全体で取り組むこと、そして取組を継続して行うことが大切です。



文旦畑に設置した電柵

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区
鳥獣被害対策専門員
上地 和久
携帯電話：0903-18901673

ノブエス地区
鳥獣被害対策専門員
真辺 忠志
電話：0889-2217823
(ノブエス営農経済センター)



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志

タバコカスミカメ(特定農薬)で 手強い害虫を退治!!



営農指導員 岡村 隼平

今回は、天敵資材の中から「タバコカスミカメ」についてご紹介いたします。

1 タバコカスミカメの特徴と生態

体長(成虫) 3.5〜4mmほどで、体色は明るい黄緑色で細長い。前翅には特徴的なまだら模様を有します。

特に、アザミウマ類・コナジラミ類を好んで捕食します。また、雑食性であることから植物体も吸汁します。それにより、葉に穴があいたり、縮葉したりするなどの被害も同時に発生します。

程度にもよりますが、これらの被害により収量への影響はそれほどありません。その他、ピーマン・シシトウでは奇形果が発生したり、トマトでは茎や葉柄の周囲を丸く取り巻くようなリング状の傷ができ、傷の部分から折損しやすくなるなどといった被害も発生します。

2 タバコカスミカメの飼養方法

促成ナスでは、500頭/反(0.5頭/株)を放飼すると防除効果が認められますが、放飼量が多いほど栽培初期における防除効果は高くなります。可能であれば、4000頭/反

4頭/株 以上の放飼量が望ましいです。

放飼適期は、早いほど防除効果が高いため、促成栽培(9〜6月)では定植前後から放飼を始め、10月までに数回に分けて放飼するのが望ましいです。

あわせて、施設内での温度管理も行う必要があります。平均20℃以上で防除効果がより高まります。作物により管理温度がそれぞれですが可能な限り高く設定し、平均気温が20℃以上になるようにしてください。

利用時期は、促成栽培で9〜6月までとされています。特に、平均気温が25℃以上の高温条件で、アザミウマ類やコナジラミ類といった害虫に防除効果が高まります。高知県内では無加温の促成ナスにて厳寒期に定着している例もありますが、20℃を下回ると繁殖が悪くなります。

維持と増殖については、遊休ハウス等の施設内でゴマやクレオメを栽培し、維持・増殖をさせましょう。また、増殖ができるのは年内までとなります。

(ルーラル電子図書館より)部抜粋

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています!

みんなのひろば

さっそく、とさのさとアグリコレットで「香南塩だれ」を買ってニラ塩焼きそばを作りました。ニラをたくさん入れてみました。クセになる味でとても美味しかったです。

(伊野支所管内・Kさん62歳)

▼「香南塩だれ」で作る焼きそば、美味しそうですね! レシピのニラの量は「たっぷり好きなだけ」というのもうれいしです。P19に載っているニラ塩焼きそばは「1人前に使うニラは3.5束!」と書いてあるので、まずはそれぐらいからチャレンジしてみようか? (笑)

巨大かぼちゃがおおきくて、ペイントしたり、ハロウィン仕様にしていて面白かったです。家では柿に顔を書いて、ハロウィンにして飾っていました。大きいかぼちゃは迫力があって、いいですね。

(土佐市支所管内・Yさん43歳)

ハロウィンのかぼちゃがあったり、ローストビーフの作り方があったり季節感のある楽しい記事が多かった。塩焼きそばやローストビーフも作ってみたいと思った。

(吾北支所管内・Tさん33歳)

大好物のかぼちゃは煮物、サラダ、スィーツなどアレンジ豊富。巨大かぼちゃはどんな味なのか? 一個で何食分取れるのかな?

(伊野支所管内さん・Hさん67歳)

▼柿に顔を書く! たしかに、柿はハロウィン色ですね。柿があまりにも「和」の雰囲気なので、その発想がわいてきませんでした! 来年は柿に顔を書いてみます! 11月号は秋、年末の気配を感じる紙面になりましたね。これから怒涛の年末〜年度末がやってきます。巨大かぼちゃの大会に80個も集まるなんて、すごいですね! みなさんよくぞ、こんなにもおおきなかぼちゃを育てました! このかぼちゃは飼料用なので牛さんたちのご飯になるみたいですね! 何日分になるのかな?

「みもり」の花を見てみたいですね。ユリと書いてありましたが、私がおもっているユリとは違うようでした。

(伊野支所管内・Mさん66歳)

▼ノープルの突然変異ということで、八重の花びらが繊細でエレガントですね。栽培面積を増やす予定とのことなので、今後、私たちも目にする事ができるようになるかな? 期待して待ちたいと思います!

マロンくんを見て、夫と大笑いしました。以前、16年間一緒に暮らしたラッキーも子犬の頃、足を引きずり歩くので、心配して動物病院に連れて行くとそこでは普通に歩くのです。なんで??? 先生の話では「おっくうですからねえ」とのこと。私たちが心配顔をするので、引きずり、引きずり歩いてみたい。マロンくん、ラッキーを思い出させてもらい、ありがと。長生きしてね。

(吾川支所管内池川・Nさん66歳)

▼犬や猫はよく人間を観察していますね。同じ言葉を話さなくても、心が通じ合い、思い合う気持ち: ベットとの生活は生きがいや喜びに繋がりますね。「赤ちゃん返り」して気を引こうとする気持ち、本当にかわいらしいですね♡

お米が、当たりました。とても嬉しいです。ありがとございました。畑をやっているの、営農のコーナーも好きです。

(佐川支所管内・Sさん60歳)

▼当選おめでとうございます! 「当たらない」というおたよりが多い中、「当たった」という報告は嬉しいですね。おたよりを出さないとおたつたらないので、みなさんも根気強く出してくださいね! おめでとうございませう!

「農家とともに! 伴走する営農指導」生産と経営、両面からサポート! こんなサポート体制があるとは、知りませんでした。こんなにくさんの人がかわつて、私たちの食卓に、野菜が並んでいるんですね。ありがたかったです! ありがとうございます。

(斗賀野支所管内・Kさん55歳)

▼良い結果や目に見える成果が出るまで、とても大変だったと思います。高いコミュニケーション能力や調整力が必要な仕事ですね。これからもさまざまな困難や苦労もあると思いますが、農家さんと二人三脚で頑張つてほしいと思います! 分野は違えど、私も農家さんや組合員さんのお声をよく聞き、よい広報誌を作るぞ〜!

もうすぐクリスマス。去年のクリスマスは、我が家の地区帯は夕方から数時間の停電で、ある意味忘れられないクリスマスとなりました。今年はりベンジということで、はりきってローストビーフを作ってみようかな。

(土佐市支所管内・Oさん50歳)

▼寒い時期の停電は大変でしたね! そしてクリスマス停電... 真っ赤な鼻のトナカイの、ピカピカの鼻がよく見えませんか? 今年は暖かくて明るいクリスマスになりますように☆

標高400mの山の中で畑を作っていますが、イノシシだけでなく、最近ではサルの被害にも悩まされ、だんだん農業ができなくなってきました。鳥獣情報はたいへん助かります。

(伊野支所管内・Kさん64歳)

▼サル被害、シカ被害も最近耳に入るようになってきました。一人だけで対策してもなかなか改善しません。地域一丸となつて、残渣を放置しないと、柵を張るとか、地道な対策をすることがまず一つですが... そうはいつでも、人もいないし、お金もかかる... なかなか難しい課題です。なにかいい知恵はないものでしょうかねえ...

朝晩、寒い季節となりました。気持ちは前向きに、冬を乗り越えましょう。

(佐川支所管内・Mさん42歳)

▼急に寒くなりましたね... うっかり風邪をひいてしまいました... 早く治して元気に冬を乗り越えたいと思います! 皆様も、体調管理にお気をつけてお過ごしください♡